

2023年7月

野村アセットマネジメント株式会社

## 当社のインデックス運用について

当社は、1980年に最初のインデックス運用を開始してから、長きにわたりインデックスファンドを通じて投資家のみなさまの財産形成に貢献してまいりました。つみたてNISAにおきましても、安定的な運用体制、高品質なパフォーマンスの両面から、投資家のみなさまの中長期の財産形成に資することができると考えております。

運用体制につきましては、インデックス運用の専門部署を設け、経験豊富な運用担当者を多数配置しております。高度なシステム化の推進、金融エンジニアによる運用サポート体制の充実、また組織的なリスク管理体制を社内に構築し、安定的な運用をご提供できる体制を整えており、こうした点は外部の複数のファンド評価機関からも高い評価を獲得しております※。

また、当社インデックス運用の運用資産残高は同業の中でも有数の規模であり、つみたてNISAとしてご提供するインデックスファンドに組み入れられるマザーファンドの運用資産残高も同業トップクラスのものも多く含まれています。同時に、最良条件でのトレーディングの追求、海外拠点ネットワークの活用などにより、高品質なパフォーマンスのご提供が可能と考えております。さらに当社のFunds-iシリーズでは、「指数の商標使用料（ライセンスフィー）」や「ファンドの計理業務」、「目論見書・運用報告書の作成に係る費用」等の費用については、信託報酬（委託）に含めており、「その他費用」には含まない等、お客様本位でより分かりやすい情報開示を行うことを目的として、シンプルな費用体系としております。

加えて、当社はフィデューシャリー・デューティー（お客様本位の運用を行う責任）を果たすため、ESG（企業の持続的成長）を重要な要素と位置付けております。株式の議決権の積極的な行使を運用会社の責務として体制を構築するとともに、持続的な価値創造を実現することを目標に投資先企業に働きかけてゆくこととしており、長期的に投資家のみなさまの財産形成に資することができると考えております。

以上

※REFINITIV LIPPER FUND AWARDSのDC部門、R&Iアワードの受賞から